資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を 招請します。

令和7年8月26日

国立大学法人東京農工大学長 千葉 一裕

- ◎調達機関番号 415 所在地番号 13
- ○第12号
- 1 調達内容
 - (1) 品目分類番号 14
 - (2) 導入計画物品 学術情報基盤システム 一式
 - (3) 調達方法 借入等
 - (4) 導入予定時期 令和8年9月末を想定
 - (5) 調達に必要とされる基本的な要件
 - A 事調達するシステムは、本学の教育・研究を推進するための情報基盤システムであり、教育用計算機システム、教育研究支援システム、図書館システム、教育研究ネットワークシステム、及び運用管理システム等により構成する。
 - B 教育用計算機システムは、情報基礎教育を含むあらゆる分野の全学教育 に資するものであり、講義、演習及び自己学習を行うための機能を有し、 計算機、ネットワーク、オンデマンドプリンティング、電子メール、ユー ザ認証、バックアップ、ソフトウェア等の構成を有する。また、全学的に 十分なサービスを提供できる性能を有すること。
 - C 教育研究支援システムは、主として、教育研究活動を支援するシステムであり、サーバ、協調作業サポート、学習管理システム等の構成を有する。
 - D 図書館システムは、本学の図書館業務全般を行うためのもので、Web ベースのシステムとすること。
 - E 教育研究ネットワークシステムは、調達システムを構成するネットワーク、基幹ネットワークとの連携ネットワーク、ネットワークサービスシステム、統合認証システム、セキュリティ対策システム、バックアップ機器等の構成を有し、全学的に十分に円滑な通信及びサービスを提供すること。
 - F 運用管理システムは、システムやネットワークの運用状況、利用状況、 障害発生等を集中して監視、記録、通知できる機能を有すること。また、 人事、学務等の学内情報源と連携し、認証等、調達システムが要するシス テム情報の生成と利用者管理を一元的に行えること。
 - G 全てのシステムは、クラウドシステムの積極的な利用が可能であること。

学内に設置する機器は、省力化運用、省エネルギー運用、縮小運用が可能であること。

2 資料及びコメントの提供方法

上記1(2)の物品に関する一般的な参考資料及び同(5)の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

- (1) 資料等の提出期限 令和7年10月2日(木)17時00分(郵送の場合は 必着のこと。)
- (2) 提出先 〒183-8538 東京都府中市晴見町 3-8-1 東京農工大学経営部財務課 契約係長 芳野 賢志 電話 042-367-5525

3 説明書の交付

本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

- (1) 交付期間 令和7年8月26日から令和7年10月2日まで。
- (2) 交付場所 上記2(2)に同じ。及び本学ホームページ

4 説明会の開催

本公表に基づく導入説明会を開催する。

- (1) 開催日時 令和7年8月29日(木)15時00分
- (2) 開催場所 オンラインでの開催とする。(詳細は導入説明書交付者に通知する。)

5 その他

この導入計画の詳細は、導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、 変更することがあり得る。

- 6 Summary
- (1) Classification of the products to be procured: 14
- (2) Nature and quantity of the products to be purchased: Basic Requirements of An Academic Information Infrastructure System 1 Set
- (3) Type of the procurement: Rent
- (4) Basic requirements of the procurement:
 - The system is to provide the university's information infrastructure promoting education and research activities. The system must consist of an education computer system, an education and research support system, a library service system, an education network system, and an administration management system.
 - B The education computer system should contribute to all areas of

education including information processing. It must support lecture courses, seminars, and self-learning, and consist of computers, networks, printing, e-mail, servers, an authentication system, a backup system, and software. The system must also have high-level system performance for campus-wide users' access.

- C The education and research support system contains servers, a collaboration support system, and a learning management system.
- D The library service system should provide the facilities and functions for the university library. The system should have a Web-based user interface.
- E The network system should consist of research and education networks, networks to connect the campus backbone network, network service systems, authentication management systems, security management systems, and backup devices. The system should have high-level performance for providing sufficient communication and service level.
- F The administration management system must have an integrated management capability, such as monitoring, recording, and notifying the system's status that includes operation, utilization, and errors. The system must also have an integrated and centralized user management capability.
- G The system should be on a cloud system as much as possible. Any equipment installed on campus must be capable of operating in a labour-saving, energy-saving and reduced capacity manner.
- (5) Time limit for the submission of the requested material: 17:00 October 2, 2025,
- (6) Contact point for the notice: Yoshino Satoshi, Section Chief for Contract and Purchase Section, Accounting at Accounting and Procurement Office, Tokyo University of Agriculture and Technology, 3-8-1, Harumi-cho, Fuchu City, Tokyo 183–8538, Japan, TEL 042-367-5525